

まもなく経過措置終了！

重症度、医療・看護必要度対応セミナー (webセミナー【無料】)

2020年の診療報酬改定により、重症度、医療・看護必要度の評価方法に変更があり、従来の看護必要度Ⅰを使った評価方式を採用してもA項目の一部およびC項目についてはレセプト電算コードでの評価が求められるようになりました。

例えば、急性期一般入院料（4以外）や地域包括ケア病棟入院料の場合、経過措置として9月30日までは基準を満たすとみなされますが、10月からは新評価方式で基準をクリアする必要があります。

同様にDPCデータの様式3ファイルにおいても、10月分からは「入院延べ数」や「基準を満たす延べ数」を新評価方式に基づいて正確に入力しなければなりません。本セミナーは、改定対応に不安のある病院様への最終確認用の無料セミナーです。

※レセプト電算コードからの評価については弊社アプリケーションソフトのご紹介あり

webセミナーとは？

インターネットを使った非対面のセミナースタイルです。
セミナー会場に行かなくても、院内のインターネットに繋がったパソコンで受講できます。
chatツールを使って質問もできます。

開催日時・受講料

【開催日時】

9月24日（木） ①14時～15時（1時間）

②16時～17時（1時間）

※①と②は同じ内容です

【受講料】

無料

【定員】

各回50人 * 申込受付は先着順です

セミナー内容

- 重症度、医療・看護必要度改定のおさらい
- 看護必要度Ⅱ切替に向けた他院での対策事例
- DPCデータ変換ツール「DPC Bakery」のご紹介